

# 2024 年度第一回日内連主催講演会

## 講演会テーマ：“内燃機関の将来燃料取り組みの動向” — LNG 燃料焚きメタンスリップ低減を含めた将来燃料対応 と ISO 排気エミッション計測規格改定の最新動向 —

国際海事機関(IMO)では IMO GHG 削減戦略の改定、今後導入すべき中期対策について議論が行われ、2023 年 7 月に開催された第 80 回海洋環境保護委員会 (MEPC) 会合において「2023 IMO GHG 削減戦略」が採択され「2050 年頃までに GHG 排出ゼロ」の目標が設定されました。この中でライフサイクル排出量の扱いについても検討されており、エンジンから排出されるメタンについてもスリップ量の削減対応が急務となっている。

このメタンスリップは LNG 焚き機関にとって重要な課題であり、将来燃料までのつなぎ役としてどのように対応していくか、また、さらなる将来燃料に対する取り組みはどうかなどについて専門家の方々にご発表いただき、会員の皆様方と情報の共有化を図りたいと思います。

つきましては、エンジンメーカー、船社、造船所、計測器関係等日頃これらの分野に携わっておられる方々、これから携わろうとしている方々、この分野にご興味のある方々等、多数のご来聴をお願い申し上げます。

開催日： 2025 年 2 月 25 日 (火) 10:10~17:00

開催方法： Webinar (ZOOM 講演は動画配信、質疑応答はライブ)

### 講演プログラム

講演題目(時間)	講演者(敬称略)
開会の辞(10:10~10:20)	日内連
1. <b>メタンスリップ対策の動向 (10:20~11:30)</b>	
(1) 船用 LNG エンジンのメタンスリップ削減に関する取り組み (10:20~10:55)	ヤンマーパワーテクノロジー
(2) 触媒技術による LNG 燃料船からのメタンスリップ削減の取り組み (10:55~11:30)	カナデビア
昼休み(11:30~12:30)	
2. <b>脱炭素燃料に向けての取り組み I (12:30~14:15)</b>	
(1) 三井 E&S の二元燃料エンジンと燃料供給装置の取組状況について (12:30~13:05)	三井 E&S
(2) 脱炭素燃料エンジンの開発状況について (13:05~13:40)	ジャパンエンジン
(3) 川崎重工の水素エンジンの開発状況について (13:40~14:15)	川崎重工業
3. <b>脱炭素燃料における排気エミッション計測の ISO 規格動向 (14:15~15:25)</b>	
(1) ISO 排気エミッション計測規格改定の最新動向(前編) (14:15~14:50)	小松製作所
(2) ISO 排気エミッション計測規格改定の最新動向(後編) (14:50~15:25)	堀場製作所
休憩 (coffee break 15:25~15:45)	
4. <b>脱炭素燃料に向けての取り組み II (15:45~16:55)</b>	
(1) IHI 原動機の GHG 削減に向けた取組み状況 (15:45~16:20)	IHI 原動機
(2) GHG 削減技術の開発状況 (16:20~16:55)	ダイハツディーゼル
閉会の辞 (16:55~17:00)	日内連

プログラム・演題は都合により予告なく変更される場合があります

まず、下記講演会事務局へ参加希望の旨を e-mail あるいは FAX でご連絡の上、参加登録費をお振り込みください。（先着 100 名です。）

	参加登録費（講演テキスト含む）
日内連会員	20,000 円
一般	27,000 円
教員	4,000 円
学生	1,000 円

下記の協賛学会、協会の会員は上記日内連会員資格に準じます。

注： 参加申し込み方法は当会ホームページ(<https://www.jicef.org>)をご覧ください。  
講演テキストのお渡し方法等につきましては参加者へ別途連絡いたします。

主 催： 日本内燃機関連合会  
協 賛： 日本機械学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本陸用内燃機関協会、日本船舶海洋工学会、  
日本船用工業会、日本船主協会、日本造船工業会、日本航海学会、石油連盟  
(順不同、依頼中を含む)

問合せ先： 日本内燃機関連合会 講演会事務局 [jicef\\_office@jicef.org](mailto:jicef_office@jicef.org) 担当：上原  
〒104 - 0045 東京都中央区築地 2-14-3 NIT 築地ビル 2 階 203  
TEL:03-6457-9789 FAX:03-6457-9787  
(電話が通じない場合は、お手数でもメールでのお問い合わせをお願い致します。)



**JICEF Seminar**

**“内燃機関の将来燃料取り組みの動向”**

**-LNG燃料焚きメタンスリップ低減を含めた将来燃料対応  
とISO排気エミッション計測規格改定の最新動向-**

2025年2月25日  
日本内燃機関連合会

**JICEF**